

ESDコンソーシアム円卓会議

「地域に根差したESD for 2030の推進に向けた地域コンソーシアム間の連携の構築」

近畿ESDコンソーシアム 事例発表

奈良教育大学の3つの柱



1 人・環境・文化遺産との対話を通じた教育の追究

アクティブ・ラーニングを重視した対話型の授業や、研究室ゼミでの丁寧な指導など、人と対話し、環境や世界遺産と対話することを通して、確かな学力を基盤とするコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力など、教員として必要な資質・能力を着実に身に付けます。

2 持続可能な社会づくりに貢献できる教員の養成

環境、文化、平和、人権等、ESDの対象となる様々な課題に対応できるカリキュラムを用意し、教員を目指す全学生がESDについての知識、指導方法を身に付けることができるよう取り組んでいます。

3 教員養成と教員研修の融合

本学学生が現職教員研修に参加することや、本学教員が地域の学校や子供との関わりから得た知見を大学の授業に提供することを通し、「教員養成」と「教員研修」の融合を図っています。

構成団体

奈良教育大学

奈良市教育委員会・橋本市教育委員会・橿原市教育委員会・

長浜市教育委員会・草津市教育委員会

幼稚園・小学校・中学校・高等学校など 43校園

企業・NPO・社会教育施設・東大寺など、40の各種団体

様々なESD 関係者が協力して近畿圏を中心にESD を推進することを目的とする。

1. ユネスコスクールをはじめとする教育機関でのESD の推進と国内外のESD 推進校との交流促進
2. 公民館、図書館をはじめとする社会教育施設、青少年教育施設を通じた社会教育におけるESD の推進
3. ウェブサイトや成果報告会等を通じたESD 関連情報の共有
4. ESD に関するマルチステークホルダーの対話の場の構築
5. 企業、NGO を含む様々なステークホルダー間の協働の機会創出
6. その他団体の目的のために有益と考えられる活動

E S Dティーチャープログラム

奈良 E S D 連続セミナー

森と水の源流館授業づくりセミナー

「万葉集・明日香村」を中心とした授業づくりセミナー

春日山原始林フィールドワーク

成果発表会・実践交流会

学生活動支援

ESDティーチャープログラム

- 研修① S D G s の基礎的理解
- 研修② E S D の学習理論と単元構想案の作成
- 研修③ 優良実践事例の E S D 分析
- 研修④ E S D 単元構想案の相互検討
- 研修⑤ E S D 学習指導案の相互検討



研修⑤指導案の相互検討のようす



今年度の開催地

鹿児島県鹿児島市
熊本県菊池市
福岡県福岡市
愛媛県（新居浜市）
滋賀県大津市
東京都
和歌山県橋本市
和歌山県白浜町（紀南地域）
奈良教育大学附属中学校
天理市立福住小中学校

- ① ESD連続セミナー等への5回以上の参加と毎回のミニレポート作成
- ② ESD学習指導案の作成

ESDティーチャーの認証

- ③ ESD連続セミナー等への7回以上の参加と毎回のミニレポート作成
- ④ ESDティーチャー受講者の指導
- ⑤ ESD授業実践と実践事例の作成

ESDマスターの認証

- ⑥ ESD連続セミナー等への7回以上の参加と毎回のミニレポート作成／ESDカリキュラムマネジメント研修
- ⑦ ESDティーチャー・マスター受講者の指導／ESDカリキュラムマネジメント研修
- ⑧ 研究会・学会等での授業実践の発表／フォローアップ研修の運営に参画

ESDスペシャリストの認証

フォローアップ研修

奈良ESD連続セミナー(年間11回:オンライン)

ESDティーチャープログラムに登録している3回生以上の学生も参加。

ESDティーチャーを取得している現職教員とペアになって指導案作成の指導を受ける。

2023年度 認定証授与式の様子



これまでのESDティーチャー認定者

	スペシャ リスト	マスター	ティー チャー	学生	計
平成28年度	0	0	21	3	24
平成29年度	0	14	13	4	31
平成30年度	5	2	19	11	37
令和元年度	4	1	22	5	32
令和2年度	0	2	42	8	52
令和3年度	1	16	96	9	122
令和4年度	8	19	124	14	165
令和5年度	10	24	138	9	181
令和6年度 (見込み)	11	25	81	15	132
計	39	103	556	78	634

近畿 E S D コンソーシアム

[トップページ](#)[近畿 E S D コンソーシアムとは](#)[事業内容【奈良教育大学共同事業】](#)[E S D 活動日誌](#)[ESD 学習指導案](#)[ユネスコスクール・ESD 関連出版物一覧](#)

近畿 E S D コンソーシアムは、
E S D を推進することが 持続可能な社会の
“土台”を作ると考え 活動しています。

2023年度
2022年度
2021年度
2020年度
2019年度
2018年度
2017年度
2016年度
E S D 実践事例集

持続可能な社会



ESD

Education for Sustainable Development

2023年度 ESDティーチャースの実績

研究論文	14件
報告書、研究年報など	14件
学会発表	23件
研究会等での実践発表	122件
メディア掲載	8件
賞の受賞	9件

森と水の源流館授業づくりセミナー(年間5回)

川上村の森と水の源流館と「水の恵み」や「森林環境」に着目した授業づくりセミナーに協働的に取り組む。森と水源流館スタッフによる、自然環境保全の取組や水生生物などに関する情報提供、大学教員等による単元デザイン作成に関する助言のもと、現職教員が指導案を作成し、授業実践を行う。



5回目に行う実践報告会のようす

「万葉集・明日香村」を中心とした授業づくりセミナー (年間5回)

奈良県立万葉文化館と連携し、「万葉集・明日香村」を中心とした国語科・社会科や総合的な学習の時間等での授業づくりを中心とした連続セミナーを開催。研究員による万葉集の内容や時代背景等に関する情報提供、大学教員等による単元デザイン作成に関する助言のもと、現職教員および学生が指導案を作成し、授業実践を行う。



明日香村フィールドワークのようす



指導案検討のようす

春日山原始林・奈良公園フィールドワーク (年間9回)

春日山原始林や奈良公園の自然環境を ESD に活かすための場として様々なテーマでフィールドワークを実施する。また、五感を使うなど、自然と交感することで、持続可能な社会に必要な自然環境保全の重要性の気づきを促す機会とする。



フィールドワークのようす

成果発表会・実践交流会(1月12日・13日)



子どもフォーラム(4校参加)



ESD講演会



実践交流会Ⅰ(3分科会 計12本)



実践交流会Ⅱ(3分科会 計12本)

学生活動支援



ECOキッズ



野外活動支援



ユネスコスクール全国大会



東大寺寺子屋



くらしのブンカサイin生駒